

SHIRASE 5002

2017年事業報告
2018年事業計画



一般財団法人 WNI気象文化創造センター



しらせとは？（南極観測船しらせ）

就航：1983年

退役：2008年7月退役

南極渡航歴：25回

昭和基地への接岸回数：24回

チャージング回数：33,959回

最大横揺角度：左に53度



第二の船出（しらせ から SHIRASEへ）



引受式(横須賀)
2010. 02.10



船橋港へ曳航
2010.03.31



船橋港に係留
京葉食品コンビナート南岸壁
(船橋市高瀬町)

- 2010年2月10日 横須賀より曳航。修繕工事を開始
- 2010年3月31日 修繕完了し、船橋港へ曳航される
- 2010年5月2日 SHIRASEグランドオープン
- 2013年9月2日 所有権を一般財団法人WNI気象文化創造センターへ移行



チャレンジング
SHIRASE

SHIRASEへの想い

スクラップにしたくない

元タスクラップが決定していたが、南極観測の文化を継承させたい。南極観測で多大なる成果を上げてきた船を環境のシンボルとして利用したい。

オール千葉の仲間づくり

天候変化が著しい千葉に住む人たちが何時でもソラの様子が分かる様、気象リテラシーの高い人を育てていきたい。その上での仲間を増やすためのSHIRASEにしたい。

SHIRASEを皆さんが共進共創をする場所としてのプラットフォームにしたい。

チャレンジ精神を伝えたい

未来を担う子供たちを中心に、実際に様々な体験をしてもらったり、冒険者の話を聞いたりする機会を提供したい。白瀬中尉に代表される日本人が持っている冒険心を呼び覚ましたい。



チャレンジング
SHIRASE

2017年事業報告

その1 -チャレンジングSHIRASE2017

チャレンジングSHIRASE

SHIRASEを舞台として地域の皆様と共に次のコンセプトを元にした体験型のイベントを行っています。

五象（5象を通じて考える）

地球で生じている5つの現象(気象・地象・海象・水象・宙象)を通じて自然環境を考える。

五季（5つの季節を体感する）

春・梅雨・夏・秋・冬にそれぞれの季節を感じながら自然の恵みを体感する。

五感（5感で楽しむ）

視覚・聴覚・味覚・臭覚・触覚の五感を使って家族みんなで楽しむ。

味覚・嗅覚：

千葉産の食材や船橋・習志野・千葉の名物店の料理を堪能

聴覚：

地元の小中高校の子供たちによる吹奏楽の演奏や
チアリーディングなど



チャレンジング
SHIRASE

チャレンジングSHIRASEのサマリー

項 目		2017年5月28日	2017年7月17日	2017年 8月19日-20日	2017年10月29日	2017年11月19日	合 計	
会 場		船橋港	船橋港	船橋港	晴海埠頭	船橋港		
開催内容		マリンフェスタ 2017inFUNABASHIと共催	海の日開催	現役しらせ5003との コラボレーション	晴海埠頭での開催	単独開催(晴)		
乗船者数	大人	1,630	576	2,816	250	257	5,529	
	子供	510	285	260		56	1,111	
	未就学児	228	115	193		35	571	
合 計		2,368	976	3,269	250	348	7,211	
参加者数	駐車場利用台数		-	198	-	-	75	273
	バス利用者数		-	176	-	-	88	264
	プラネタリウム利用者数		483	-	-	20	35	538
	ボランティア 参加者数	株式会社ウェザーニューズ	88	74	130	49	52	393
		上記以外	58	53	76	70	44	301
	出店店舗数		9	7	2	-	5	23
	演奏校校数		1	0	1	-	1	3
	出演者グループ数		3	3	0	-	3	9
	チア参加団体数		1	0	0	-	1	2
	アトラクション数		16	14	10	13	18	71

来場者総数：7,211人

多い時には2,000人前後の来場者がSHIRASEに来られています。

*2017年8月19-20日はSHIRASE単体の数字です。

全体で1万余名の方がお見えになられたとのこと。

参加者総数：694人

参加者は地域の方も増えてきています。



出店企業・各団体の参加・後援状況

開催日		2017年5月28日	2017年7月17日	2017年 8月19日-20日	2017年10月29日	2017年11月19日
出店者	喜作	◎	◎	◎		
	くるみ庵	◎				
	コンパレー・コマーレ			◎		
	ジャマイカンキッチンオルハ		◎			
	寿司割烹「隆」	◎	◎			
	蛸TAKO	◎				◎
	sora±hana	◎	◎	◎		
	パルスケア	◎	◎	◎		
	ボッカサップロフード&ピバレッジ(株)	◎				◎
	ホテル ザ・マンハッタン	◎	◎			◎
ボランティア 協力企業・団体	Mike's Hotdog					
	幕張スイーツファクトリー 〜フティマリエ〜	◎	◎			◎
	アゼリーグループ	◎	◎			◎
	東日本高速道路株式会社北海道支社					
	(株)ウェザーニューズ	◎	◎	◎	◎	◎
	オーロラ会(元乗員の会)	○	○	○	○	○
	機材藩	○	○	○	○	○
	サップロビル(株)千葉工場	◎	◎	◎		◎
	自衛隊千葉地方協力本部	◎		◎		
	千葉工業大学	◎	◎	◎		◎
	千葉ジェッツ(プロバスケットボールチーム)		◎			
	千葉県フェンシング協会	◎				
	日本赤十字社千葉県支部	◎				◎
	船橋海洋少年団	◎		◎		◎
	J-Crewプロジェクト	○	○			○
	南極OB会	○	○	○	○	○
	日本航空株式会社	○				○
	ヒーローズエデュテイメント(株)	○	○	○		
	日本技術士会千葉県支部					◎
	エコメッセちば実行委員会					
協力・後援 団体	IKEA Tokyo-Bay			◎		
	イオンモール幕張新都心			◎		
	KDDI株式会社		○	○		
	ふなばし若手経済ミーティング			◎		
	ミサワホーム(株)	○	○	○	○	○
	国立極地研究所	○	○	○	○	○
	(公財)日本極地研究振興会	○	○	○	○	○
	国土交通省関東運輸局	○	○	○	○	○
	千葉県教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	千葉県観光企画課	◎	◎	◎	◎	◎
	船橋市	◎	◎	◎	◎	◎
	船橋市教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	習志野市教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	千葉市	◎	◎	◎	◎	◎
	千葉市教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	市川市教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	浦安市教育委員会	◎	◎	◎	◎	◎
	(一社)千葉食品コンビナート協議会	◎	◎	◎	◎	◎

周辺3市(千葉・船橋・習志野)および千葉県内の企業、各団体。
地域の企業や団体が参加しています。



チャレンジング
SHIRASE

チャレンジングSHIRASE2017収支

単位：円

費 目		5月28日	7月17日	8月19日-20日	10月29日	11月19日	合 計
収 入	乗船料(一部寄附収入有)	917,000	288,000	1,459,900	27,908	139,700	2,832,508
	駐車場利用収入	-	59,400	-	-	22,500	81,900
	埠頭通行料(バス利用)収入	-	35,200	-	10,000	17,600	62,800
	プラネタリウム利用料	241,500	-	-	-	17,500	259,000
	レンタル物品収入・ごみ処理費用	9,000	7,000	3,000	-	5,000	24,000
	グッズ販売収入	52,000	27,300	55,900	53,210	16,045	204,455
	協賛金	-	-	-	-	-	-
	主催者補てん	-	343,450	-	409,177	339,915	1,092,542
	合 計	1,219,500	760,350	1,518,800	500,295	558,260	4,557,205
支 出	会場設営費用	46,980	46,980	46,980	-	46,980	187,920
	プラネタリウムレンタル費用	-	-	-	-	-	-
	チラシ印刷費用	247,250	247,250	25,000	191,600	197,640	908,740
	広告掲載費用	10,000	-	-	-	-	10,000
	缶バッジ製作費用	148,824	-	-	38,880	-	187,704
	グッズ制作費用	-	-	51,840	-	-	51,840
	サポーターズクラブ会員証製作費	-	-	-	-	-	-
	乗船カード、駐車場券製作費	167,173	25,000	150,000	-	-	342,173
	インカムレンタル	-	-	-	-	-	-
	バス運行費用	64,800	231,120	724,680	104,820	178,200	1,303,620
	謝礼	-	10,000	-	-	-	10,000
	スタッフ食費	127,000	130,000	199,660	128,632	65,780	651,072
	高齢者メニュー食費	-	-	-	-	-	-
	その他雑費	32,940	70,000	319,828	36,363	69,660	528,791
	合 計	844,967	760,350	1,517,988	500,295	558,260	4,181,860
収 支		374,533	-	812	-	-	375,345

*年間を通した収支ではプラスとなっておりますが、7月および10月、11月の実績で合計1,092,542円の補填(当財団の事業費として使用)を行っているため、実際のところはマイナスになっています。

*10月29日は晴海埠頭での開催となったため、船橋⇄晴海埠頭間の曳航費用として13,000,000円を当財団の予算より用いております。

*収支でプラスとなった部分(375,345円)については船体の修繕に充てていく計画です。

2018年事業計画

その1：チャレンジングSHIRASE2018

チャレンジングSHIRASE2018のテーマ

1. 2020東京五輪に向け、船橋以外の東京湾岸エリアで開催

- 2020年のオリンピック開催に向けてSHIRASEのチャレンジングスピリッツと、SHIRASEをサポートする我々のチャレンジングスピリッツを内外の方々に広く発信する

2. 地元イベントとの共催、長期的に協力頂ける方を増やす

- 地元イベントと共催し、集客を確保
- 親和性が高く、長期間にわたり共進できる協力者を増やす

→マリンフェスタFUNABASHIの開催に合わせたSHIRASE開放

チャレンジングSHIRASE（2018年の開催案）

年間5回のイベントを予定しております。現在のところ、以下の日程を考えております。

- 第1回 開催場所：船橋港 時期：4月22日
南極をテーマとしたアニメとのコラボレーション
- 第2回 開催場所：船橋港 時期：6月3日
＊マリンフェスタ船橋2018（自衛隊千葉地本）との併催
- 第3回 開催場所：晴海埠頭。（国交省海事局海の日イベントとの併催）
7月16日(月・祝)
- 第4回 8月5日 ウェザーニューズ社主催の「そら博」とのコラボレーションを開催
- 第5回 9月～10月に開催予定

チャレンジングSHIRASE2018収支予算計画

(単位：円)

日程		第1回 2018年4月	第2回 2018年5月	第3回 2018年7月	第4回 2018年8月	第5回 2018年10月	合計
開催場所		船橋港	船橋港	晴海埠頭	未定	未定	
収 入	乗船料	540,000	950,000	0	680,000	440,000	2,610,000
	埠頭通行料(バス利用)収入	300,000	0	0	300,000	300,000	900,000
	グッズ・ノベルティー等販売収入	50,000	150,000	200,000	50,000	50,000	500,000
	ごみ処理協力費用	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
	協賛金	-	-	4,000,000	-	-	4,000,000
	主催者補てん	115,000	-	6,545,000	0	30,000	6,690,000
	合 計	1,015,000	1,110,000	10,755,000	1,040,000	830,000	14,750,000
支 出	会場設営費用	70,000	80,000	-	70,000	70,000	290,000
	チラシ印刷費用	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	1,250,000
	バッジ制作費用	40,000	40,000	50,000	50,000	50,000	230,000
	グッズ制作費用	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	275,000
	曳航費用	-	-	10,000,000	-	-	10,000,000
	バス運行費用	300,000	200,000	150,000	250,000	250,000	1,150,000
	スタッフ食費	200,000	200,000	100,000	100,000	100,000	700,000
	その他雑費	100,000	150,000	150,000	55,000	55,000	510,000
	合 計	1,015,000	975,000	10,755,000	830,000	830,000	14,405,000
イベント単体の収支		0	135,000	0	210,000	0	345,000
船体修繕費用積立金(収支プラスの分よりねん出)		0	135,000	0	210,000	0	345,000
船体修繕費用を考慮した収支		0	0	0	0	0	0

*収支で利益が出た額は元南極観測船SHIRASEの船体修繕費用に充てていく計画です。



2017年の事業報告

その2-SHIRASEでの日々の事業内容

- サッポロビール千葉工場コラボレーションツアー
- 会議利用、社会科見学
- メンテナンス

など

サッポロビール千葉工場見学とSHIRASE見学のコラボレーション

隣接する施設同士の相乗効果を得ることを目的としたツアーを2016年4月より定常的に開始(毎週水木日に実施)しております。現在好評を得ております。

2017年の乗船者数：6,745名



会議会場としての利用等について

船内の食堂等を利用して、南極や気象、自然科学に関する会議や研修会、OB同士の交流会を不定期で実施しています。2015年～2017年の実施実績について以下に示します。

- ・観測隊OBによる研修会(年3回程度の頻度で実施)
(13/24/28/31/35/36/37/38/43/44/45)
(飛島/いすゞ)目標：25隊次、元乗員の方も参加して下さい。
- ・南極観測再開50周年記念講演会の開催
- ・船橋若手経済ミーティングの実施
(SHIRASE活用の在り方検討会)



今後の予定：OBの懇親会場は継続
学会(地球惑星科学連合)のエクスカーショ
ン会場を予定。

子どもたちの社会科見学等の利用

- ・学童の子どもたちを対象とした宿泊研修会の実施
- ・社会科見学の場所としての活用(船橋市内小学校)：約400名

財団の活動を行う場としてのSHIRASE

高校・高専気象観測機器コンテストの開催およびその会場

日常の常識にとらわれることのない、自由な発想で作り上げた気象観測機器の技量を競うコンテストを開催。昨年で6回目となり、毎年30件程度の応募があります。



製作助成金として10万円/1件を提供。
受賞者には賞金および副賞として研修旅行(海外研修)を実施。

その他利用

映画・ドラマ撮影場所としての利用：年1-2回の頻度で実施。

ドクター検事モロハシ(2015年2月：フジテレビ系列)

最後の警官S(2015年08月：TBS系列映画)

熱血房総TV(2016年：千葉テレビ)、南極記者ドキュメンタリー番組 (2015年：BS朝日)

Cool Japan(NHK BS：2017年2月)、マジで航海しています(2017年7月：TBS系列)

アニメ“宇宙よりも遠い場所”(2018年1月～) 映画‘きらきら眼鏡’(2018～)

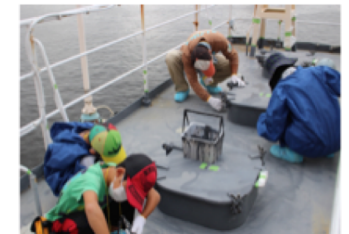
日々のメンテナンス

甲板塗装

2017年はO4甲板床面を重点的に実施。

9月23日(土)に地域の子供たちとともに塗装大会を開催。

塗料会社や塗装会社のご協力により実現出来ました。



細部のメンテナンス等

- ・ 冷却海水ポンプ系統漏水対処・汚物パイプ系修繕(CPO、厨房付近)
- ・ 冷房機(第1,2冷房機)の活用
- ・ 催事用の発電機メンテナンス・変電設備軸交換
- ・ 汚物タンク改修・CPOの事務所化・フェンダーチェーン・ダビット活用作業
- ・ 油脂庫整備
- ・ O1甲板立ち上がり部分塗装など。
- ・ 揚旗線・艦長席カバー、揚錨機カバーの取り付け



展示物等の収集・整理

絵画の提供(渡辺津奈氏)→5枚(借用済)

版画(わたせのぶあき氏)、傾斜計・銘板・号鐘

→借用同意を得るもセイルタワー(佐世保)で審査中(時間要する)

寄港地盾の借用(極地研より借用済)

岩石サンプル、資料の借用(鳥居鉄也先生：千葉工業大学より借用済)

南極観測パネル類・温度計・用具など(観測隊OBより借用)

日々の事業においてご協力頂いた皆様

日々の事業におきまして、次の皆様からご協力頂きました。
この場を借りて深くお礼申し上げます(順不同、敬称略)。
2018年も引き続きご協力のほど、宜しくお願いします。

国立極地研究所、船橋市、船橋市教育委員会、サッポロビール株式会社千葉工場、
一般社団法人京葉食品コンビナート協議会、京葉ユーティリティ株式会社、
船橋観光協会、千葉工業大学、ふなばし街歩きネットワーク
南極OB会、オーロラ会、船橋若手経済ミーティング、三菱重工業株式会社
海洋興業株式会社、株式会社森野帆布工業所、ミサワホーム株式会社、
ヤマトホームコンビニエンス(株)、
日本フローティングシップ協会、株式会社KDDI、アゼリーグループ
東亜・鹿島・若築JV、鹿島・東亜・あおみ特定建設工事共同企業体、渡辺津奈氏
(株)ティーエスケー並びに豊友会有志企業、(有)アールマイスター、千葉松岡塗料(株)、
開成ペインテックス(株)、(有)アールマイスター、(株)杉本塗装工業、船橋青年会議所、
船橋商工会議所青年部、バルコニノス、日本ペイント(株)、関西ペイント(株)、
(株)ウェザーニューズ

2018年 事業計画

その2：年間を通して行う行事の計画

その他の行事計画は次のとおりです。

- サッポロビール千葉工場見学とのコラボレーションツアー
→引き続き、週3日の頻度で開催します。（目標来場者数1万人）
- 社会科見学の受入
→船橋市内の小学校の依頼を受けて行う予定です。
- 高校高専気象観測機器コンテストの開催
→2018年11月にSHIRASEで開催予定です。
- 映画やドラマ等の撮影場所としての受入
→要望があり次第、調整の上、開催可否を決定します。
- 地元の親子連れやサポーターの皆様を対象とした修繕大会の実施
→年2回を目処に甲板の塗装等を行ってまいります(4月・10月を目処)。

＊元乗員や観測隊員による懇親会等もご要望により開催します。

ご協力内容について

- 近隣実施イベントとの共同開催
イベント共同開催によるアクセス便運行や相互の広報による相乗効果
- 広報でのご協力
広報紙などを通じ、地域の方への幅広い周知協力
- 後援によるご協力
年間ベースでの後援ご協力
- イベントへの運営へのご協力
出展参加協力やイベント運営会議等への参加協力
ボランティア参加協力、音楽演奏者や食出店者の協力要請
- 今後のSHIRASE活用のためのご協力
今後の係留場所のあり方検討などについての協力など
- コラボレーションツアー開催によるガイドボランティア協力
来場者に対してのツアーガイドとしての協力



お問合せ先

一般財団法人WNI気象文化創造センター（担当：三枝）

TEL:043-274-3191
FAX:043-351-7655

e-mail:shirase-goiken@shirase.info
<http://shirase.info>
<http://www.facebook.com/shirase.info>



チャレンジング
SHIRASE